

# 明中瓦版

発行 小中一貫校 彩和学園  
富田林市立明治池中学校

10月号 発行日 令和4年10月3日

## “実りの季節” がやってきました

校長 西田和弘

9月27日（火）に体育大会を無事終了することができました。子どもたちへたくさんの応援をいただきありがとうございました。学校行事を一つひとつ終わられることは、保護者の皆様、子どもたちの感染症予防対策の日ごろの努力の賜物だと強く感じております。また、PTA本部役員の方をはじめ学級委員の皆さんには、当日の大会運営に多大なご協力をいただき深く感謝いたします。ありがとうございました。

2学期は子どもたちが大きく成長する様々な機会がある季節です。学校行事の大きな柱である体育大会が無事終了し、次はミュージックフェスタと続いていきます。これらの学校行事は、子どもたちにとって「何に挑戦」し、「何を学ぶ」のかという経験を通じて、より一層実りを大きくする重要な機会となります。しかし、一方で経験するだけでは大きな実りを手にすることができないことも事実です。先ほど申しました「何に挑戦」と「何を学ぶ」のかを意識し、その学びから自らの成長を確かめる「学びの振り返り」が重要です。さらに、成長した自分を自らが感じ、それを自信に変えて次のステップに挑戦することと、その挑戦を継続することが子どもたちの成長に欠かせないことであると思います。

今年度より、小中一貫校 彩和学園が開校し、少しずつではありますが、取組・実践を着実に進めているところです。もう何度もお示ししておりますが、彩和学園のめざす子ども像は、

**「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～挑戦～ ～継続～ ～共生～**

です。この子ども像の育成に向けて、我々教職員は子どもたちと一緒に成長し続けるための努力を行っています。

学園の取組を一つ紹介します。児童会生徒会が作成した彩和学園のゴールを示す「SGGs (Saiwa Gakuen Goals)」のロゴデザインです。

だれ一人取り残さない学園であり続けるために！！



**“Let's Try! 実践躬行 MEIJIKE” を合言葉に！**

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～